

## 富士山周辺の地殻変動\*

### Crustal Deformations around Fuji Volcano

国土地理院  
Geospatial Information Authority of Japan

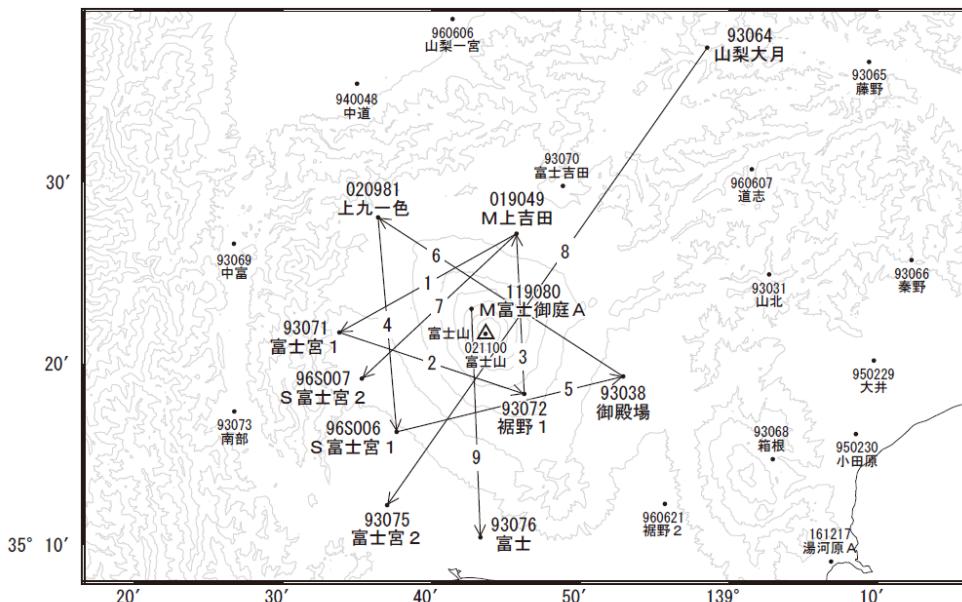
第1図から第3図は、富士山周辺におけるGNSS連続観測結果である。第1図上段に基線の配置を、第1図中段に各観測局の保守履歴を示した。

第1図下段と第2図は第1図に示した基線の基線長変化グラフであり、左列は最近約7年間（2010年8月～2017年8月）の時系列、右列は最近約1年間（2016年8月～2017年8月）の時系列である。

第3図は、電子基準点、気象庁及び神奈川県温泉地学研究所のGNSS観測点の統合解析から得られた水平変動ベクトル図であり、「道志」を固定局としている。上段は最近3ヶ月間（2017年5月～2017年8月）、下段は最近1年間（2016年8月～2017年8月）の変動を示したものである。GNSS連続観測結果には特段の変化は見られない。

第4図は富士山周辺で実施している全磁力の観測結果である。火山活動に関連する特段の変化は見られない。

## 富士山周辺GEONET(電子基準点等)による連続観測基線図



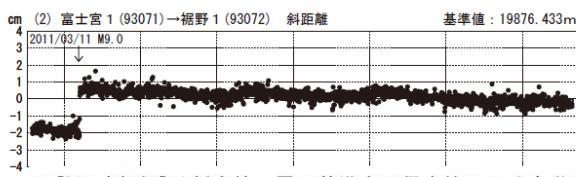
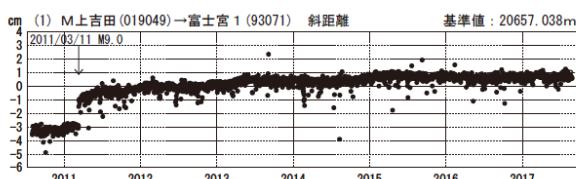
## 富士山周辺の各観測局情報

点番号	点名	日付	保守内容
93038	御殿場	2010/11/01	伐採
		2012/11/12	アンテナ・受信機交換
93064	山梨大月	2012/11/12	アンテナ・受信機交換
		2012/11/12	アンテナ交換
93071	富士宮1	2012/11/12	アンテナ交換
		2015/06/18	受信機交換
93072	裾野1	2012/11/12	アンテナ・受信機交換
93075	富士宮2	2012/11/12	アンテナ・受信機交換
		2014/04/14	伐採

点番号	点名	日付	保守内容
93076	富士	2012/11/12	アンテナ・受信機交換
		2013/06/13	受信機交換
96S006	S富士宮1	2012/03/07	アンテナ交換
		2012/11/13	受信機交換
96S007	S富士宮2	2015/03/20	受信機交換
		2015/05/11	受信機交換
020981	上九一色	2012/12/12	アンテナ・受信機交換
119080	M富士御庭A	2011/09/28	移転(M富士御庭→M富士御庭A)
		2014/09/09	アンテナ・受信機交換

## 基線変化グラフ

期間：2010/08/01～2017/08/26 JST

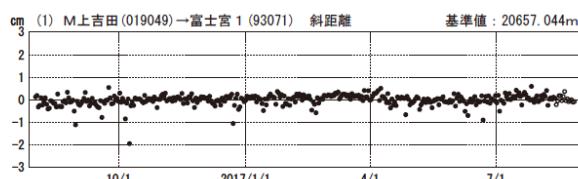


※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

## 基線変化グラフ

期間：2016/08/01～2017/08/26 JST



国土地理院

※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第1図 富士山周辺の電子基準点におけるGNSS連続観測基線図（上段）、観測局の保守履歴（中段）

基線変化グラフ（下段 左列：2010年8月～2017年8月、右列：2016年8月～2017年8月）

Fig.1 Results of continuous GNSS observation around Fuji Volcano; (upper) Site location map,

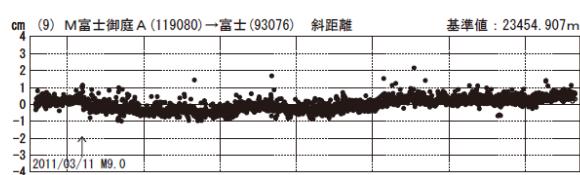
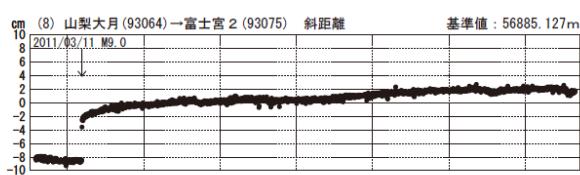
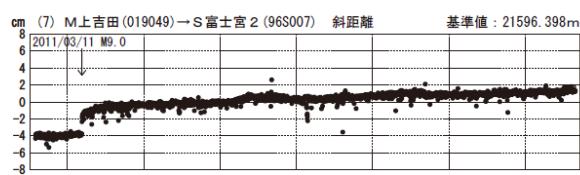
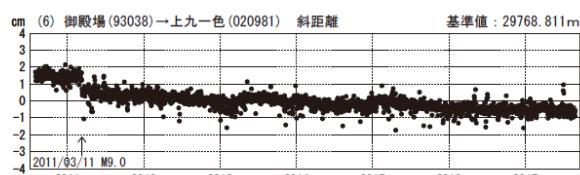
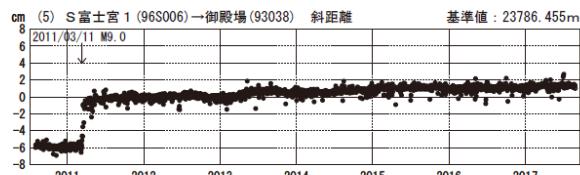
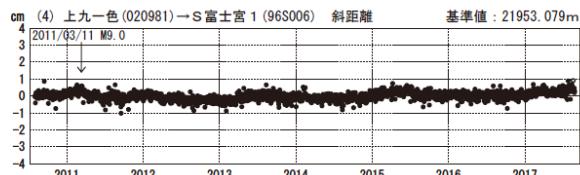
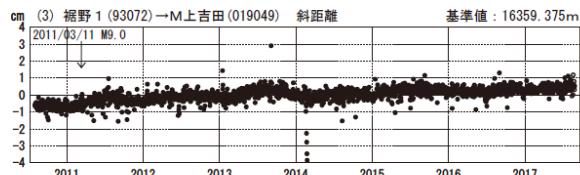
(middle) History of site maintenance; (lower) Time series of baseline length

(lower left) from August 2010 to August 2017, (lower right) from August 2016 to August 2017.

富士山

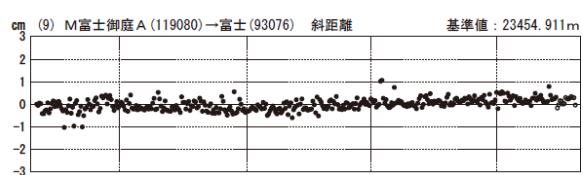
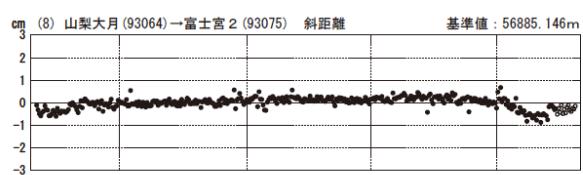
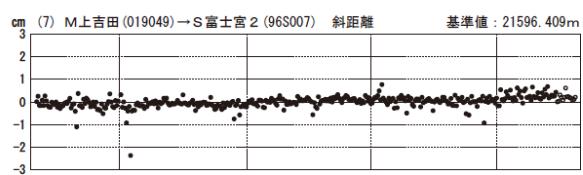
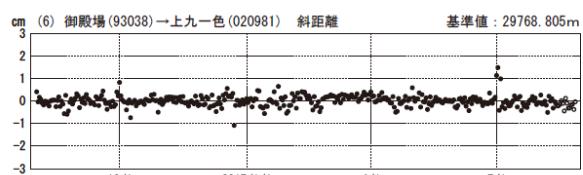
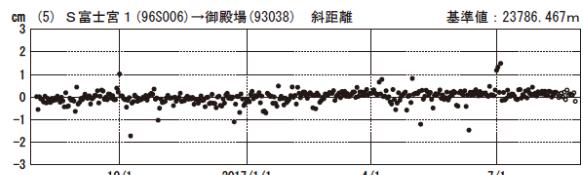
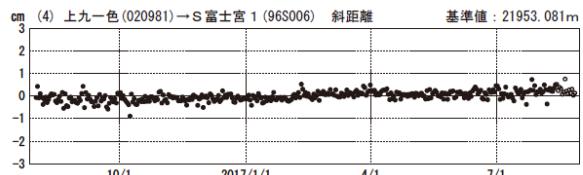
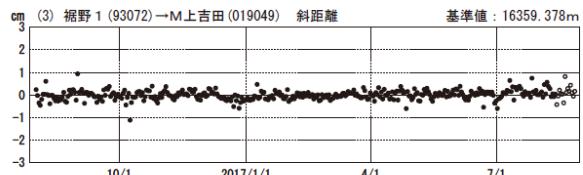
## 基線変化グラフ

期間：2010/08/01～2017/08/26 JST



## 基線変化グラフ

期間：2016/08/01～2017/08/26 JST



●---[F3:最終解] ○---[R3:速報解]

国土地理院

※[R3:速報解]は暫定値、電子基準点の保守等による変動は補正済み

第2図 富士山周辺のGNSS連続観測による基線変化グラフ

(左列：2010年8月～2017年8月、右列：2016年8月～2017年8月)

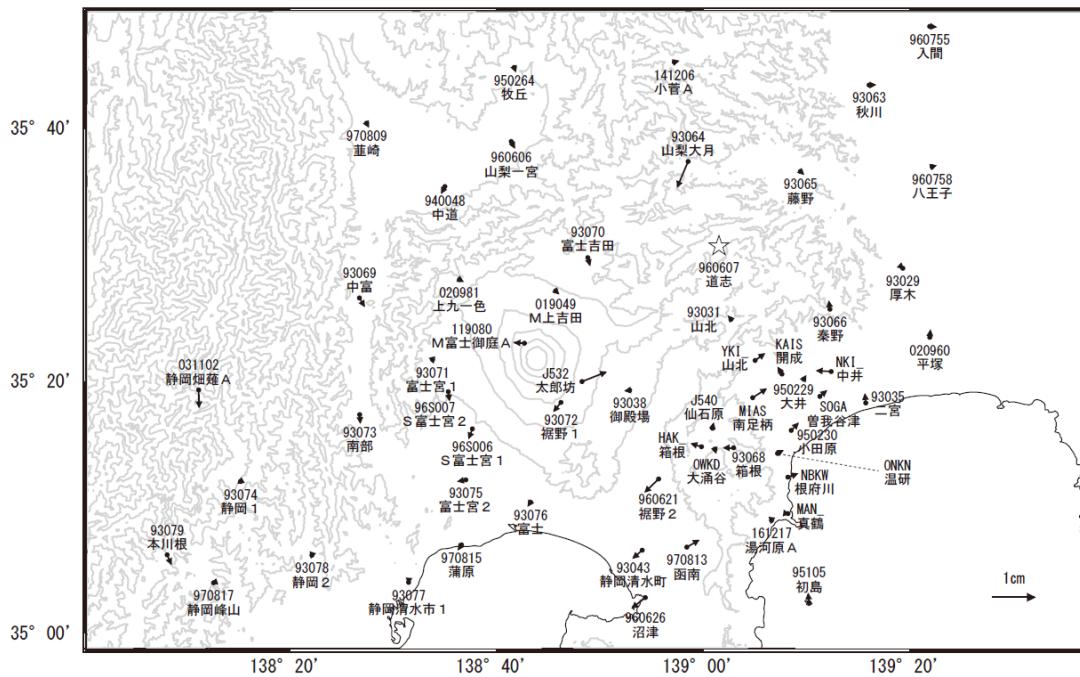
Fig.2 Time series of baseline length by continuous GNSS observation around Fuji Volcano,

(left) from August 2010 to August 2017, (right) from August 2016 to August 2017.

富士山

### 富士山周辺の地殻変動(水平:3ヶ月)

基準期間:2017/05/16～2017/05/25[F3:最終解]  
比較期間:2017/08/16～2017/08/25[R3:速報解]

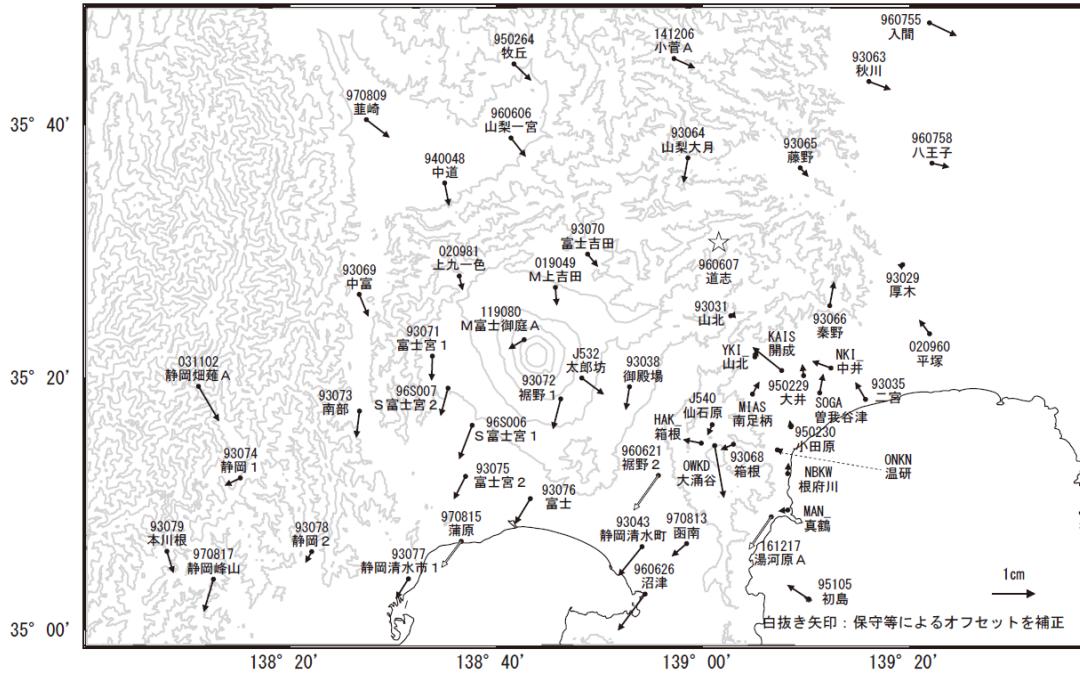


☆ 固定局:道志(960607)

国土地理院・気象庁・温泉地学研究所

### 富士山周辺の地殻変動(水平:1年)

基準期間:2016/08/16～2016/08/25[F3:最終解]  
比較期間:2017/08/16～2017/08/25[R3:速報解]



☆ 固定局:道志(960607)

国土地理院・気象庁・温泉地学研究所

第3図 富士山周辺の電子基準点・気象庁・神奈川県温泉地学研究所 GNSS 観測点の統合解析による水平変動ベクトル図（上段：2017年5月～2017年8月、下段：2016年8月～2017年8月）

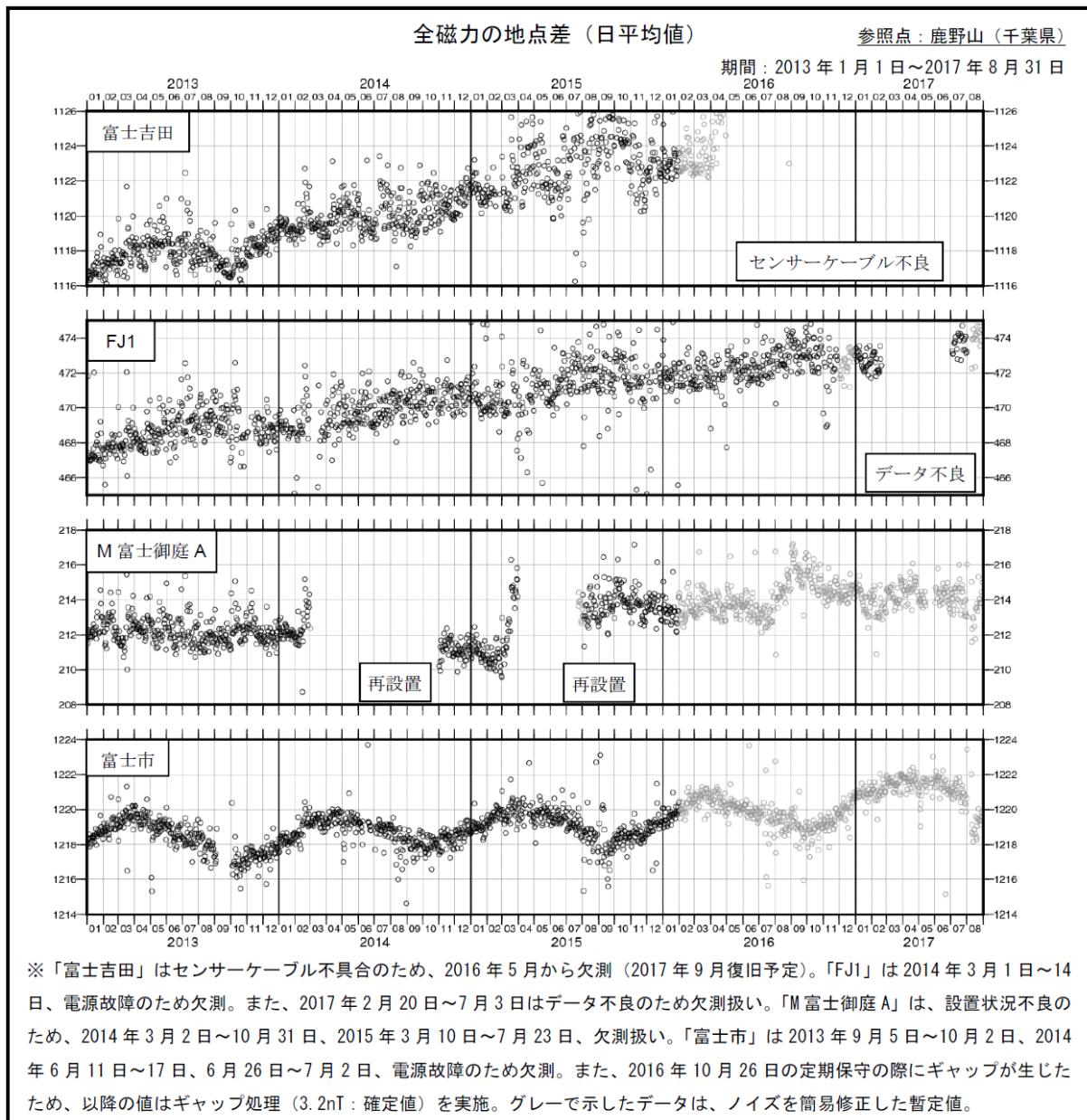
Fig.3 Horizontal displacement by combined analyzing system of GEONET, JMA and HSRI. Kanagawa Pref. stations around Fuji Volcano; (upper) from May 2017 to August 2017, (lower) from August 2016 to August 2017.

富士山

## 富士山における全磁力連続観測結果

国土地理院と東京大学地震研究所では、火山活動に伴う地磁気変化の把握を目的として富士山周辺の4観測点で全磁力連続観測を実施している。

国土地理院の「鹿野山」測地観測所（房総半島）を参照点とした地点差（日平均）の推移を下図に示す。2017年8月までの期間、4観測点の全磁力値において、火山活動に起因した特段の変化は見られていない。「富士市」では、毎年4月をピークとする周期的な年周変化が見られている。「富士吉田」では2016年4月まで、「FJ1」では2017年8月まで、年間2nT程度の増加が継続しているが、周辺の他の点に変化が見られないことから局所的な見かけの全磁力変化の可能性がある。この可能性を検討するには、局所的な磁化分布起源の固有な成分と広域的な地磁気変化起源の成分の分離が必要である。



第4図 富士山における全磁力連続観測結果

Fig.4 Observations of geomagnetic total intensity around Fuji Volcano.

富士山